

平成30年度 小中一貫教育グランドビジョン

小中一貫教育目標

「豊かな心」を育む小中一貫教育の推進

～「規範意識」「自立・自律の心」「自己有用感」～

めざす教職員像

人権感覚をみがく

授業をみがく

めざす子ども像

自他の生命と人権を大切にする子

社会性を身に付け、他者と共によりよく生きようとする子

七条中エリア 授業者心得

- ① 指名するときは、呼名するときは、「さん」(君)を付ける。

② 授業の一単位時間を探るとともに、授業の始まりと終わりのけじめを付ける。

③ 「めあて」と「まとめ・ふりかえり」が明示され、授業の足あとが分かる板書を心掛ける。

※ 教員の指導規律

自立·自律

自立・自律の礎となる資質・能力を育む授業実践力を磨くために、4校連携した授業交流を行う。

自己有用感

小学生と中学生の縦割りを生かした取組と、事前・事後の学習をつないで自己有用感を獲得させる。

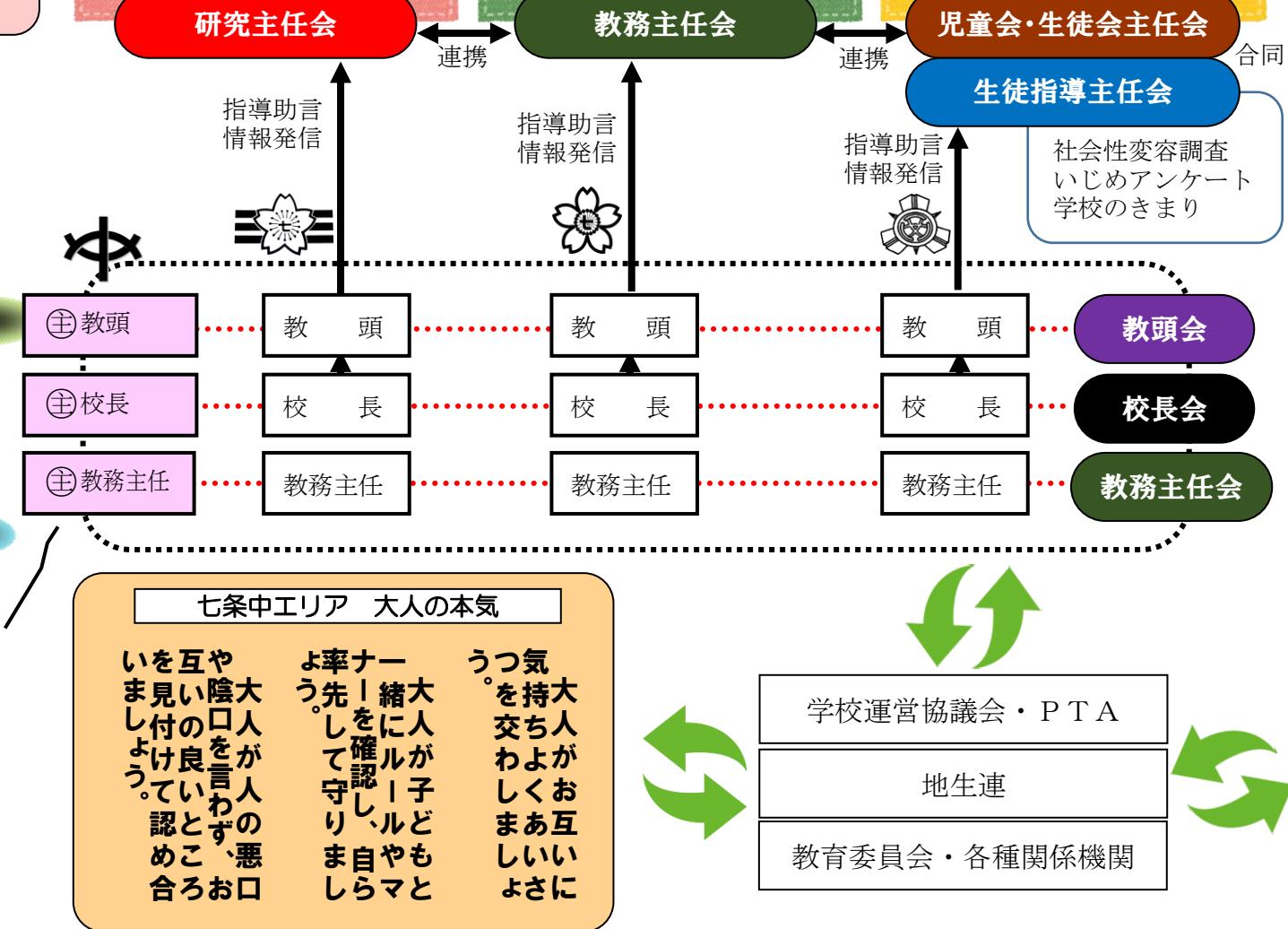
規範意識

4校の児童・生徒が「子どもの本気」を共通の行動目標として掲げ、どうすれば実現できるか考えられるようにする。

七条中エリアの子

はなしをきいつ。

※ 児童・生徒の学習規律



人権教育の取組
安全・防災教育
英語・外国語
総合育成支援教育

※主管校の役割

- 校長会・教頭会・教務主任会・三役会等の招集, 運営
- 小中一貫教育に係る計画書, 報告書, 申請書等の取扱
- 小中合同研修会の企画, 提案
- 情報共有の場の設定

七条中エリア 大人の本気

学校運営協議会・R.T.A

地生連

教育委員會・各種關係機關

七条中エリア 子どもの本気